

No.1674

第1675 回例会

2015年6月20日(土) 17:00～19:40
創立35周年記念式典

点鐘

開式の辞

君が代斉唱

ロータリーソング斉唱 “奉仕の理想”

物故会員を偲んで(映像)

黙祷

来賓紹介

会長挨拶

*本日、創立35周年記念式典を迎えることは私
たちにとって大きな喜びであります。

1980年6月13日に鳥取北RCと鳥取RC
をスポンサークラブとして、鳥取市内3番目の
クラブとして35名の会員でスタートされまし
た。この日を迎えられ、また新たなスタートの
時として、鳥取西RCらしく、活動が笑顔と楽
しみに繋がるようにいたしましょう。

来賓祝辞

祝電披露

実行委員長挨拶

記念事業目録贈呈

謝辞

閉式の辞

点鐘

祝賀会

開宴の挨拶

乾杯

祝宴

アトラクション

手に手つないで

閉宴の挨拶

先週(第1674 回例会)の記録

2015年6月12日(金) 12:30～13:30
会長会務

今日は、梅雨のひと休みのような天気になりま
した。庭で小さな畑を育てていて、梅雨の雨が水
やりの手間を省かせてくれています。少しずつ収
穫に向けて準備しています。

先般の新旧理事役員引き継ぎ会、ご苦労様でし
た。参加人数が少なかったのですが、盛り上がり
ました。新しい年度までには、準備万端になると
思いますが、役を受けられた会員の方は、がんばっ
ていただきたいと思います。

6月20日の35周年記念式典が迫って参りま
した。ぜひ、早めの行動とご協力で成功させたい
と思います。

元米山奨学生の岳 軻さんと米山奨学生・林多
さんご夫婦より、35周年のプレゼントとして「旗」
をいただけるそうです。当日、会場に掲げたいと
思います。

残念なお話ですが、原田 進さんと濱本眞一さ
んの退会を理事会で承認いたしました。濱本さん
に関しては、パスト会長や西クラブへの多くの貢
献をしていただきましたので、この場で皆様の賛
同を得て「名誉会員」になっていただきたいと思
いますがいかがでしょうか？

(拍手・承認)ありがとうございます。ご本人に
もお伝えしておきます。

幹事報告

*ガバナー・エレクト事務所より、

①青少年交換プログラムのご案内。

②全国ロータリーポリオプラスプログラム研修セ
ミナーのご案内。

8月23日(日) 東京 増上寺

参加希望者は事務局まで。

*理事会報告

①鳥取いのちの電話 開局20周年記念講演会

名義使用について、承認。

②ガバナーノミニー 池上氏 信任を承認。

③新入会員候補者 承認。本日、公示しています。
異議のある方は、1週間以内に幹事までご連絡
ください。

④退会者の承認：原田 進さん、濱本真一さん

*皆さんにご協力いただきましたポリオ撲滅への
寄付金 63,387 円送金いたしました。

ありがとうございました。

*鳥取こども学園会報、青少年育成鳥取市民会議
より、家庭の日作文冊子を回覧します。

*35周年記念式典当日は、役員は 15:30 集合、
そのほかの会員の皆様は 15:50 までにご集合
ください。19日は休会となります。

出席率

6月12日 会員 50名 欠席 14名 71.43%

5月29日 メーキャップ 4名 87.76%

メーキャップ会員

6月9日 米村年博 森下哲也 金本勝彦
岡田信俊 矢谷英志 平野敏和 幡 碩之の
各会員 鳥取北 RC へ

スマイル

*山下卓治会員／里親支援とっとり、吉田様 本
日の卓話宜しくお願い致します。

*金田卓也会員／里親支援とっとり、吉田様 本
日はお世話になります。

*岩崎陽一会員／吉田信彦様 本日はありがとう
ございます。

*森本和夫会員／先日(6/7～6/10)東北の山、
岩木山(1,625M)、岩手山(2,038M)に山
村君他3名にて登ってきました。いずれも標
高差1,300Mと、登ること4時間30分、雪
渓あり、絶景あり、また頂上は強烈なガスと風
で寒かった。今回は旅先での宿・花巻温泉 ホ
テル紅葉館(国際興業所有)等豪華な宿、大満
足でした。

*岡田信俊会員／長女が6/6に結婚いたしまし
た。鳥取西 RC より御祝をいただき本当にあり
がとうございました。

*山村保雄会員／先日、森本さん他3名で岩木山・
八幡平・岩手山の頂上に立ってきました。さす
が、東北の百名山、容易に登らせてもらえませ
んでした！！

*田中宏和会員／創業35年になります。今後と
も宜しくお願いします。

*松島 勇会員／創業祝い

*早退3件 合計 20,000 円

次年度社会奉仕委員会 多田委員長
青島清掃参加のご案内。

7月5日(日) 8:30～ 少雨決行
鎌・軍手ご準備下さい。草刈機をお持ちの方は
ご持参下さい。(混合油は準備いたします)

卓話「里親制度の説明」

里親支援とっとり 里親委託推進員

吉田信彦 氏



鳥取西ロータリークラブにおかれましては日頃
より多大なご協力いただきこの場を借りて感謝申
上げます。

ぜひ、皆様の職場や地域で「里親さんの話をさ
せてください!」という活動を行っており、子供
たちの現状と、里親制度によって保護された子ど
もたちがスクスクと育っていく様子をお伝えして
いきます。ご協力お願い致します。

里親のルーツは、「日本書紀」に里親のルーツ
が散見され、その後、平安時代にも貴族の間で子
女を預けて育ててもらう風習があったようです。
現代では、様々な事情で家庭で暮らせなくなった
子どもたちを、自分の家庭に迎え入れて養育して
くださる方をいいます。児童福祉法に基づいて昭
和23年から実施されており、日本では現在約
3,500世帯の里親が約4,600人の子どもたち
と生活しています。鳥取県では80世帯の里親が
おられます。

要保護児童(様々な事情(児童虐待・保護者の
離婚、病気、行方不明など)があり、養育を委託
することを必要とする児童 原則0歳～18歳)
の養育を里親家庭が行います。宗教的な違いや国
策の違いもありますが、里親委託児童数に大きな
差があるのも事実です。

里親制度には4つに分けられます。「養育里親」
「専門里親」「親族里親」「養子縁組里親」など
があります。里親の重要性として、特定の大人との
愛着関係により、基本的信頼感を得られることや
家庭生活でライフサイクルを学び、豊かな生活経
験ができることなどがあります。

家庭のぬくもりを求めている子どもたちのため
に、「里親制度」にご理解とご協力をお願い致し
ます。

次週例会予定

2015年6月26日(金) 第1676回例会
全員協議会「理事・役員退任あいさつ」

(編集者 金本勝彦)